

令和元年度 瑞穂ヶ丘中学校努力点



ともに学び合う生徒の育成 ～磨こう!瑞中生の心～

★6月環境週間、全校で環境道徳授業を行いました。

5月31日(金)の道徳では、名古屋市役所環境局の方をお招きして「なごやをめぐる水」について講演会を行い、水循環について考えるとともに、いま自分にできること、すべきことを考えました。

講演紹介：「なごやをめぐる水」(約20分)

なごやの水が木曾川から引かれていること、瑞穂中学区の家で使った水は伝馬町にある水処理場を経て新堀川に流れ、海に注ぎ、雨となってまた大地に戻ってくるなど、水循環について学びました。



授業後の振り返り<1年生>

- 1 これまでの生活を振り返り、水循環が抱えている問題を解決するために自分ができることを書きましょう。

水をきれいにして下水道に汚れをためないようにすること。

- 2 「なごやをめぐる水」の講演を聞き、考えたことや感じたことを書きましょう。

自分も水をきれいに使った方が...
いいと思った。いつも当然のように使っている水は色々な人のおかげで使えていることを改めて実感した。

- 1 これまでの生活を振り返り、水循環が抱えている問題を解決するために自分ができることを書きましょう。

◦油など水以外、流さないようにする。 ◦水を大切にきれいに使う。
◦節水を心がける。 ◦川や海にゴミをすてない。

- 2 「なごやをめぐる水」の講演を聞き、考えたことや感じたことを書きましょう。

◦木曾川は、名古屋市にとってすごく大事な「川」なんだなぁ。と思った。

◦下水道がつかまりしたら、水がまわってこなくなることもありえるから、流す時は水以外のものを流さないようにしたいなぁ。と思った。

◦「水」が、どれだけ大事なのかが分かった。

◦ず、と同じことをくり返しているだけだけど、その中の一つがこわれ
たりしたら「私たちに水はまわってこない」だから、きれいに使いた
いなぁ。と思った。

- 1 これまでの生活を振り返り、水循環が抱えている問題を解決するために自分ができることを書きましょう。

水を使いすぎない。

- 2 「なごやをめぐる水」の講演を聞き、考えたことや感じたことを書きましょう。

私たちの使っている水は、川から来て使った水はきれいにし、
また川に流される「水循環」が分かりました。

きれいな下水道と汚い下水道をみて、違いが大きくびっくりしました。汚い下水道だと、水が流れにくくなることが分かりました。水循環が抱えている問題に対し、水を貯めるところなどさまざまな取り組みが行われていることが分かりました。

わき水の動画を見て、私もわき水を見てみたいと思いました。

水を大切にし、使いすぎないようにしようと思いました。

- 1 これまでの生活を振り返り、水循環が抱えている問題を解決するために自分ができることを書きましょう。

なるべく水のむだ使いなど、環境に悪いことを改めてしないようにしようと思いました。

- 2 「なごやをめぐる水」の講演を聞き、考えたことや感じたことを書きましょう。

下水道をきれいにしないと、あんなに水が汚くなるなんてびっくりしたし、水循環がかかっている問題は、周りの人たちと協力して解決していく必要があるということが分かりました。そのためにも、日ごろから節水をして、環境のためになることをしようと思いました。そして、私たちの生活は、多くの人々によって、支えられて、安全な水を飲むことができているということが分かりました。

- 1 これまでの生活を振り返り、水循環が抱えている問題を解決するために自分ができることを書きましょう。

水の無駄使いをしない事
水の使用量を考える事
水は、土からしみこむので、土にある栄養を考えること。

- 2 「なごやをめぐる水」の講演を聞き、考えたことや感じたことを書きましょう。

水は最初は、川からきていて、私達は木曾川から水をもらっています。きれいな水が飲めるのは、木曾川上流の人達のおかげです。

2000年にあった東海ごう雨で、家かみ水になったとき、そうならないように水じゅんかんをしっかりとしなければいけないということを知りました。土にしみこむ水、1時的に、ためた水、しょう発して雲になり、井川にもとる水すべてに関することは、私達が、できるだけ水を汚さないことです。

1. これまでの生活を振り返り、水循環が抱えている問題を解決するために自分ができることを書きましょう。

・1人1人が水の大切さを考えてまわりの人がそれを知らなかったら自分が伝えていくこと。

2 「なごやをめぐる水」の講演を聞き、考えたことや感じたことを書きましょう。

普段から自分が使っている水についてくわしく考えたりすることは全然なかったのでこの機会に雨や水たまりの水も水じゅんかんしているということも知りました。よごれた下水管を見て、自分も下水管をよごしているうちの1人かもしれないので自分にはまったく関係ないとは考えずに、1人1人がそのことを意識していかなければならないと思いました。他の国にはきれいな水を飲めない人がたくさんいるのでせめて水を大切に使うととくらはしなくてはいけないと思いました。

たしこい！
あつたにやを感いっつ
大切に使うよ！

1. これまでの生活を振り返り、水循環が抱えている問題を解決するために自分ができることを書きましょう。

ぼくたちができることは、水をいっばい使わない節水です。

2 「なごやをめぐる水」の講演を聞き、考えたことや感じたことを書きましょう。

話している人の話が聞きやすく、いろいろなことがわかりました。山崎川にも、あき水が出てるとたと初めてわかりました。テニスに行くときはいつも通るので川をながめてみたいなど思いました。小学校のときに習ったことをもう一回きけたのでよかったなど思いました。

地面の黒色のやつは水を吸うしくみになっているなして初めてしたので、もっと地面の黒色のやつをいっばい作って大雨が降っても水があふれないようにした方がいいと思いました。水は人にとって大事な物だと思おうから、もっと節水して、汚さずに大事に使いたいと思いました。

授業後の振り返り<2年生>

- 1 これまでの生活を振り返り、水循環が抱えている問題を解決するために自分ができることを書きましょう。

・火々然ゴミにすてられる汚物は水で流さず、
ゴミ箱に捨てる。

- 2 「なごやをめぐる水」の講演を聞き、考えたことや感じたことを書きましょう。

・水循環は、川へ川へ流れるだけだと思って
いたけれど、雨のことも水循環と言うことに驚き
ました。私が思っていたことよりも、「もっともっと
スケールが大きいんだ」と感じ、これから
「水を大切にしないといけない」と思っ
ました。

・砂の下に水を通しやすい層があるときいてビッ
ブリしました。雨は全部蒸発すると思っていた
ので驚きました。

・これから、ずっと水を大切にし、環境を自分の
手で守れるということに気づけてよかったです。

- 1 これまでの生活を振り返り、水循環が抱えている問題を解決するために自分ができることを書きましょう。

・川にゴミを捨てない
・水をできるだけきれいに使う

- 2 「なごやをめぐる水」の講演を聞き、考えたことや感じたことを書きましょう。

下水道がきたなくなると、その後の循環で困ることが分か
たので、できるだけきれいに水を使おうと思いました。
また、川などにゴミを捨てる時、浄水したりするときに変
だということも分かったので、これからはもっと
うと思いました。この「なごやをめぐる水」の講演を通
して、知らなかった、雨や水の流れを知ることで
きたので、これからの生活の中で、生かしてい
きたいです。また、自分たちがきれいな水を使えて
いるのは、水の管理をしてくれている人がいるから
なので、感謝の気持ちを忘れないようにしよう
と思いました。

1 これまでの生活を振り返り、水循環が抱えている問題を解決するために自分ができることを書きましょう。

- ・シンクなどにみそ汁などを流さないようにする。
- ・シャワーの水を流しっぱなしにしないなど、節水をする。

2 「なごやをめぐる水」の講演を聞き、考えたことや感じたことを書きましょう。

雨が水循環をしているのは知っていたけど、水道の水も水循環しているのは知らなかったのがで驚いたし、使い終わった水がまた川に戻るの面白いな、と思いました。また、下水管はきれいなもの汚いものではかなりの差があって私たちも水質を悪くしないように油を流さないようにしたり、みそ汁を流さないようにしたりして、気をつけたいです。水を1日に使う量も思ったより多かったの、シャワーを流しっぱなしにしないなど意識したいです。節水をして私たちの町は私たちが守りたいかな、と思いました。

1 これまでの生活を振り返り、水循環が抱えている問題を解決するために自分ができることを書きましょう。

- ・これから水節約やきれいにすることをしっかりとやる。

2 「なごやをめぐる水」の講演を聞き、考えたことや感じたことを書きましょう。

今日の里野村エムの話を聞いて矢口が良かったことがい。ほい矢口れて良かったです。普段僕たちが使っている水道の水は、どこから流れてきているのか、僕は雨が思っていたけど、川からと、いると聞いて矢口れてとても良かった。それよりも1人1人に残っているのが、下水道をどうしたか、たまたまきたおさです。ちょっとどうしたか、ただけであんまりきたおさくるとはとて、くりしました。

今日の授業で僕が学んだことは、水を大切に節約して使うことです。外国には学校にも行かず、川に水をとりに行っている子供もいるので、しっかりと考えて生活していきたいです。

- 1 これまでの生活を振り返り、水循環が抱えている問題を解決するために自分ができることを書きましょう。

・水を大切に使う。
・かみのかみ毛を水に流さない。
・つるのめぐみをみに行ってみて、氷の状態を知る。
・シャンプーの量を減らす。
・油を流さない。

- 2 「なごやをめぐる水」の講演を聞き、考えたことや感じたことを書きましょう。

きれいな水道管ときたない水道管の写真を見比べたときに、1人1人の意識の違いでこんなに違うのかということが分かった。だからきれいな水道管を保つために、水を無駄使わない生ゴミのクズやかみのかみ毛を流さないなど、自分にできることから始めたいと思った。

また、いつも、つるのめぐみ図書館に勉強しにいて、つるのめぐみ何だろう？と毎回思っていたので、それが知れてすごく良かった。なので、改めてまた見てみたいと思った。

水は、ふたん何気なく使っているけれど、私たちの手に届くまで、また届いたあと、めぐりめぐり循環しているので、その流れを止めることがないほうに、こつこつと自分にできることを続けられると良いと、今回の講演を聞いてより強く思うことができた。

- 1 これまでの生活を振り返り、水循環が抱えている問題を解決するために自分ができることを書きましょう。

川がいにゴミを捨てない。
ゴミを捨て、人を見たら注意する

- 2 「なごやをめぐる水」の講演を聞き、考えたことや感じたことを書きましょう。

下水道の写真を見て、あんなに汚れるとは思っていたので、これからは、ゴミや油を、あまり水で流さずに、ネットをはたき、油をふきとったりしてから皿を洗おうと思った。

ぬき水は山だけには、ないかと思っただけどういうふうに図書館の庭や、山崎川のような川にもあるとは知らなかった。

ほかに、並木は、二酸化炭素を減らすだけだと思っただけで、雨水を吸い込む緑のダムだとは、知らなかった。

今回のことを今後に生かしたいと思った。

<授業後の振り返り<3年生>

- 1 これまでの生活を振り返り、水循環が抱えている問題を解決するために自分ができることを書きましょう。

洗い物をするときに、油などをし、がり布などでふきとってから洗うようにし、水が汚れないようにしたい。

- 2 「なごやをめぐる水」の講演を聞き、考えたことや感じたことを書きましょう。

街の中にはたくさんの水に関する工夫がされていて、おどろいた。私がよくいく場所におき水があることもおどろいた。街路樹を埋えている理由のひとつに地面に水をしみこみやすくしていることも知った。身のまわりの水に関する工夫は、も、とあると思、たので、自分で少し調べてみようと思、た。水は「日にとてもたくさんの量を使、ているので、水をきれいな水を使、ていき、こ水からもきれいな水を使、ていきたい。

- 1 これまでの生活を振り返り、水循環が抱えている問題を解決するために自分ができることを書きましょう。

・家庭で使った水といっしょにゴミをできるだけ流さないようにする。
(排水口の戸所に細目の網目のネットをかけるなど)

- 2 「なごやをめぐる水」の講演を聞き、考えたことや感じたことを書きましょう。

・講演を聞いて、授業で習、たところがあって最初は知、ていることばかりだ、なと思、ていたけど、色々知らないこともあって水の循環のために工夫が、たくさんされているんだ、なと思、った。
・話の途中で問いかけが、あって自分でどうなっているのかよく考えることが、できて良かった。
・水循環の問題を解決するために自分で、できることは実行して、いこうと思、った。

1 これまでの生活を振り返り、水循環が抱えている問題を解決するために自分ができることを書きましょう。

- ・系集化活動に参加したり、ぼ金に参加したりする。
- ・必要以上の水を使って、処理の量を増やさないようにする。
- ・自分の家の庭の土から、水がしみこみやすいうまくする。

2 「なごやをめぐる水」の講演を聞き、考えたことや感じたことを書きましょう。

「水循環」については理科で知っていましたが、地下水のことは知らなくて、家の近くにわきみずがあると知ったので、今度、見に行きたいなと思いました。また、豪雨の災害については、東海大豪雨では父の車が沈んでしまったそうなので、それらの対策を考えるのはとても大事な事だと思ったり。アスファルトの目が粗いのは、まだ補装が整っていないだけだと思っていたので、水をしみこませやすくするという工夫があるなんて、まったく知りませんでした。名古屋でもいつかまた大きな豪雨があると思うので、そしてそれらの対策の成果をあげてほしいです。

1 これまでの生活を振り返り、水循環が抱えている問題を解決するために自分ができることを書きましょう。

- 必要以上に水を使わないこと。(節水)
- 川などに捨ててあるゴミがあったら自分が安全に届く範囲内でゴミを撤去し、きれいな川にすること。
- 台所洗剤などを使うことをきよくよく去けること。

2 「なごやをめぐる水」の講演を聞き、考えたことや感じたことを書きましょう。

水は川から施設へ行ってきれいにされ私たちのところまで届き、また私たちによって使われた水はきれいにされて川に戻されるという「水循環」を常にされていることを知った。また、街路樹や雨水貯留所など、下水道を悪くしてつもらせない工夫がほどこされているということを知った。人間1人につき1日に使う水の量が お風呂1杯分ということを知り、びっくりした。なので、洗剤など下水道がつまってしまうものはできるだけ使わなかったり、必要以上に水を使わないことを心がけたりして、日頃から資源を大切にするという意識を高くもとうと思った。また、自分の中で1日の水の使用量の目安を決め、グラフなどで表し、どれだけ節水できたのかを確認しようと思った。

1 これまでの生活を振り返り、水循環が抱えている問題を解決するために自分ができることを書きましょう。

・節水をする。(手を洗ったり、お風呂で水を使う時など、
考えて無駄な量を使わないようにする。)

2 「なごやをめぐる水」の講演を聞き、考えたことや感じたことを書きましょう。

・下水道の汚れがまった状態を見て、きれいに水を使うことが大事なんだと改めて思った。名古屋市には水循環がしっかり行われるように(どんな状況でも)対策がしてあるんじゃないかと思った。自分が1日にお風呂1杯分の水を使っているだけで考えたこともなかった。節水ができるところから始めていきたいと思った。わき水が出ているところが名古屋市内にたくさんあることも初めて知ったので、昭和区の図書館の7月に見ることもできるものも時間があれば行ってみたいと思った。特に水は自分たちの生活の中で大切なものだし、無くなってはいけないものだ、と改めて思ったので、使い方を考えて、これから水も大切にしていきたい。

1 これまでの生活を振り返り、水循環が抱えている問題を解決するために自分ができることを書きましょう。

・水の無駄使いをしない。
・水をキレイに使う。

2 「なごやをめぐる水」の講演を聞き、考えたことや感じたことを書きましょう。

1人1日で、お風呂1杯分の水を使っていることを知って、とてもおどろいた。ニュースで、どこかのダムが「漏水率が13%と高い」というニュースがやっていた。名古屋も、人は多くてプールもあり、道路はほとんどコンクリートだから、地下水も少なくて、いつか水がなくなるのではないのか、と思った。どこかに、自分が生きてるときに水がなくならなければ、死んだ後はいいや、と思ってる人がいるかもしれないけど、1人1人が、節水や、キレイに使うことを意識しないと変わらないと思う。みんなが洪水や、下水管の問題などを、身近に感じた方がいいと思った。これからは、もう少し、節水に意識していきたい。



地球の水資源について 考えてみよう！

出典：国土交通省 HP 掲載資料（一部抜粋）

地球上の水

宇宙から見た地球は青く輝き、「水の惑星」とも呼ばれています。実際、地球の表面の3分の2は水で覆われていて、およそ14億立方キロメートルの水があるとされています。しかし、その大部分は海水であり、**淡水はわずか2.5%程度**に過ぎません。また、この淡水の大部分は南極や北極地域などの氷や氷河として存在しているため、地下水や河川、湖沼などの水として存在する淡水の量は地球全体の水の約0.8%に過ぎず、さらにこの大部分は地下水であるため、河川や湖沼などの**人が利用しやすい状態**で存在する水に限ると、その量は約**0.01%(10万km³)**でしかないのです。

「水の惑星」とも呼ばれる地球ですが、このように実際に使うことができる水の量は意外と少ないのです。水は私たち生きていく上で欠かせないものであり、世界各地では水資源に関する様々な問題が起こっています。

偏在する水資源

国連開発計画(UNDP)の「人間開発報告書2006」では、「**世界全体を見ると、すべての人に行き渡らせるのに十分なだけの水量が存在しているが、国によって水の流入量や水資源の分配に大きな差がある**」という問題点が指摘されています。例えば、カナダのように水資源量が利用量を大きく上回る地域があれば、中東諸国のように大きく下回る地域もあります。また、同じ地域、国内においても、水資源と人口の分布が全く一致しないことも多いのです。このように、**水は地域により偏在する資源**であると言えます。

